



年長の娘が通っています。娘は感情の起伏が激しく、相手の気持ちを考える事がなく、自分の話しきを一方的に話してしまう所や気持ちの切り替えが上手に出来ませんでした。

センターでは、その子に合わせたグループ分けをしてくれます。

その都度、接し方のアドバイスや小出しを開いてもらい、本当に良かったです。娘にとってセンターはとても居心地が良く、楽しい所のようです。センターの先生方は、とにかくたくさん褒めてくれて、子供の出来るところに目を向けてくれます。自己肯定感が低い娘ですが、目には見えないけれど、褒めてもらう事で自己肯定感が養われていると感じます。

年長娘の母より





療育センターにはひよこから4年間お世話になりました。

初めて発達の遅れを指摘された時、頭の中は真っ白。

調べれば調べる程、当時はまる部分が多く、正直この先の育児に不安を感じ、毎晩泣いていました。

セセターに入所してからは同じ悩みを持つママさん達と出会い、

親身に相談に乗って下さる先生方に且かれられ、

私自身がたくさん救われてきました。

息子も人よりゆっくりかもしれない。育児書とは違うトラブルが多いかもしれませんけど毎日確実に成長してくれています。

ゆ、ゆ、ゆ、ゆ成長してくれています、可愛い期間を長く味わえる事も幸せだと今なら思えるようになりました。

毎週楽しくセセターに通う姿。ちゃんと乗り気じゃねえ姿。

先生を信頼する姿。お友だちを意識する姿。色々な姿を見て

息子にとってセセターはとても大切な場所なんだなと実感しています。

4年間毎週通っていた場所を卒業したやうのはとても辛しいですがこの大切な4年間を山口にしたいように、4月からの新生活も

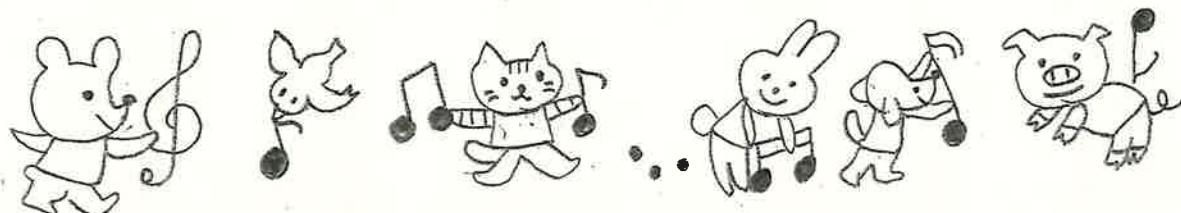
親子共々、懸けながらゆっくりやつていこうと思います。

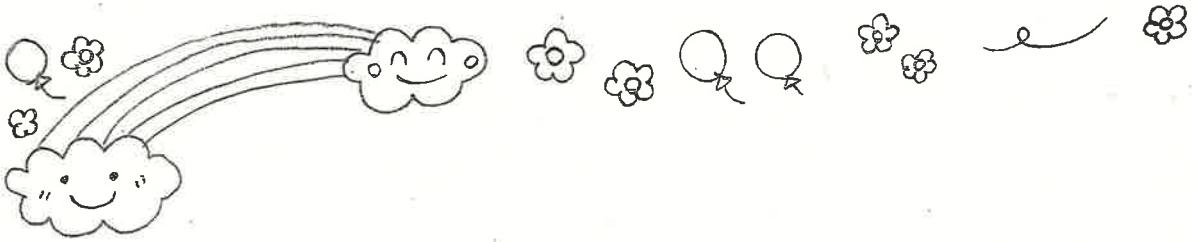
いつも優しい先生方、一緒に遊んでくれたお友達、

みなさん4年間本当にありがとうございました。

息子の幸せな未来に向けてこれからもまだまだ頑張ります。

年長 ふうまゆ





息子が療育センターに通い始めたのは毎年の1月からでした。保育園の先生から座って話が聞けないことを指摘され、市町村の発達相談に行くことを勧められたのがきっかけでした。療育センターに連れて行くまでは、どんなところだらう。どういった指導をするんだらうと不安な気持ちもありました。ですが、毎週楽しそうに通う息子を見て、そんな不安もすぐになくなりました。ここでの出会いは私たち家族にとってとても貴重なものだ。たと思います。自宅では中々できない遊びや経験もたくさんでき、療育センターに通って本当に良かったと思います。

普段、自宅や保育園での様子を見ていると、どうしても「できないこと」が目に付きてしまふことも多かったです。療育センターに通い始めてからは、「できること」にも少しずつ目を向けられるようになりました。息子の得意なことや苦手なことを把握して、丁寧に指導する姿には、私自身とても学ぶことがあります。

先生方には就学についても、親身に相談にのってくれた通り、とても感謝しています。これからもきっと不安なことや悩むことがたくさんあるとは思いますが、療育センターでのことを思い出しながら、家族で悩んで成長していくならと思っています。

今までありがとうございました。  
まるこの父、母





療育センターに通い始めて、まだ半年も経っていない事に驚きました。

それだけ、息子と来いにとて療育センターで得たものは大きいんだと、この度改めて感じました。

先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

年中の頃から登園拒否がひどくなり、年長になると保育園の先生から周りの子と比べて

できない事を指摘される事が増え、病院を薦められ、次々療育センターに伺いました。先生と

お話をすると、息子の元気張りを認めてくれて、たくさん褒めて、<sup>2の</sup>子は困っているよと教えてくれました。息子の事を少しでも理解したくて色々本を読んだりもしましたが、

来いにとては療育センターの先生が、息子の相談ができるて正しい知識を教えてくれる

とても心強い味方になってくれましたし、息子にとっても療育センターでの時間は

とても大切なものになりました。始めは次々でしたか、あの時療育センターに行って

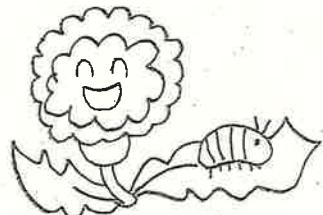
本当によかったです。

この半年程で少しづつですが、息子の成長を感じることができるように思いました  
もっと早く気づいてあげていたら…という事です。

心の不調には知識がないければ気づいてあげることが難しいのに、まだ子育ての中で  
自ら探しに行かないと出会うことのないものだと思います。子育ての中で必要な  
知識として、誤解のないよう広く知られる環境になっていけばいいなと切に  
思いました。

最後になりましたが、私たち親子は先生方に出会えて本当によかったです。

短い間でしたが、ありがとうございました。



暴れ肉団子 ママ





③ レンタルは二ヶ月が来ると思ひ、でいましたが、ついに最後の月は「3月にはリラックス」。

2歳の時から通い、4年間本当に息子はと、2モ、わたしにと、2モル「うれしく戸籍2」した。言葉が通り、落ち着きが「ない」。

お友達には手が「出る」。初めてこの育児が「何も

わからなかつた頃は、男の子たるから…言葉が話

せる様にはなは「…ちかく大きくなは」…そろ

考えて不安を「まかまう」としていました。セニター

に通い始めた頃も、ちょっと発達が「遅い」=「ITZ」、

そのうちに他の子に「追いつくはあ」と思つて、先生が

言葉もなかなか自分らしく届かせんとした。

しかし毎週毎週セニターに通い、息子の泣き泣きの事、どう接してあげるのか彼にとって良いのか、丁寧に何度も教えて頂く内に、息子の問題行動の裏には、彼の困り感、そしてSOSが隠れていた事が段々とわかつました。

そして自分が息子の困り感を理解してあげた「な」

事、更に息子を苦しめ、辛い思いをさせていく

という事に気付きました。今なら問題と思える息

子の行動の裏には、彼なりの理由があり、感

じ方、考え方、表現の仕方は人並みの「ん」とあり、

これが息子の自分を守る手段であり、今時

点で息子の出来精一杯の伝え方である事がわ

かります。今まで私はセニターの先生方が「息子に代わ

り彼が何に困り、それを解決していくにはどう

すれば「良いのか」を考えてわたくしに伝えてくれて

いました。本当にセニターはわたし達親子にと、2

かけがえのない場所です。もしセニターに通うことは

いけない、息子はとうとう母に良いいからわからず、辛く育てたと思つます。今の様に虎子と笑、こ

過ごせるのは、先生方のお陰です。本当に

4年間、ありがとうございました。

と、20歳児の息子



療育に通い始めたのは年中の12月から約1年と少しお世話になりました。当初は自分の気持ちを言葉で伝えることが難しかったり理解するのに少し時間がかかる娘でした。療育に通いはじめてからは毎週の指導を楽しみにしていて「今日は何をするのかな?」と自分で予定を確認してわくわくしながら通っていました。活動中は先生方の丁寧な関わりによって、自分の気持ちを言葉で伝えようとして「できた」という経験がたくさんでき、本人の自信へつながり娘の成長が目にみえて感じることができました。

友達との関わりも広げていましたが、同じグループの子と仲良く関わる姿もみられ、園でみることのできない子ども同士の関わりを指導の時間を通してみることができ安心することができました。園に通う以外のお友達ができ娘の財産となりました。また、娘だけではなく母親である私にとっても指導を見学することにより先生方の子どもへの関わり方や言葉遣いの仕方を学ぶことができ、とても貴重な時間であったと感じています。先生方には親子そろって支えて頂きとても感謝しています。

4月からは小学生です。新生活は不安もありますが、娘のことを信じて一番近くで支えていきたいと思います。失敗を恐れず、いろんなことに挑戦して欲しいです。そしてたくさん経験を通して「やればできる」という気持ちを大切にして学校生活を送りたいです。

短い間でしたが、ありがとうございました。

せんせい  
ありがとうございました



年少からセンターへ通い始め、周りに馴染めるのか…  
どんな事をするのか…うまくやつていけるのか…色々不安を抱きながら  
いた親の心配をよそに、スッと先生やグループの友達に  
とけ込んでいった事を今でも思い出します。毎週、楽しそうにしている姿や  
苦手な事だけど先生に助けてもらいながら元気張っている姿など、普段では  
見られない姿が沢山見られた事に嬉しかったです。まだ出来ない事が多いけれど  
それ以上に出来るようになった事が多く、本人の自信につながったと  
思います。

担当の先生に

置きながらも

中で寝めてしまはりは

少さな

成功

自信をつけさせる。

通って、勉強になり

成長出来たかなと思います。

3年間通い続けました!!

3年間  
ありがとう

ございました

『寝めて伸ばす!!』と  
アドバイス頂き、頭になかなか普段の生活の  
難しいですが、ほんの  
事でも寝める!!

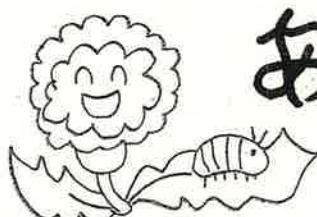
体験を増やして  
私自身もセンターへ  
子供と一緒に  
気づけば…

先生方には、大変お世話になりました。

あ

いがと

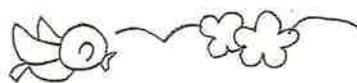
る





## 年少

の初夏、担任の先生に



お友達とのコミュニケーションが上手にとれない

「集団行動がやや苦手」

「本人が苦手と感じることは声かけやサポートが必要」

と指摘された際、親である私たちは「まだ年少だし、そんな感じでは？」とくらいにしか思っていませんでした。その後も定期的に保育所での様子を先生から教えていただき、秋の運動会では集団から離れ好き勝手に動きまわる姿を見て私たちは「もしかして？」と思い、冬から療育センターにお世話になることとなりました。



この頃は、教室内外を歩き回ることが多く、落ち着いて先生のお話を聞くという姿にはほど遠く、毎回取り組む課題も先生におまかせすることが多々あったように思います。そんな彼に対し無理に「座らせよう」「取り組ませよう」ではなく、「○○したら座ろう、お話を聞こう」「先生がここを描くから、こっちを描いて」など本人を否定することなく、「できた時にはたくさん褒める」という接し方は、私たちにとって大変勉強になりました。

## 年中

からはお友達と彼の二人で授業を受けることとなり、お友達につられて「大声を出す」や「小突きあい」等もありましたが、夏頃には二人で協力して課題に取り組み、遊ぶ姿が見られ、少しずつですができることが増えてきたのかなと思いました。しかし運動会ではときおり集団から離れ別行動をとる場面もありました。

## 年長

となり一年後の就学を見据え、療育センターや医療機関の薦めもありリハビリ(OT、PT、ST)にも通うようになりました。最近では椅子に座りお話を聞く時間も長くなり、自ら楽しそうに制作活動に取り組み、運動会では最後まで集団の中でみんなと同じように参加する姿にとても驚き、嬉しく思いました。

**療育センター**、保育所、リハビリとたくさんの先生方に出会い、かかわり、お力添えいただいたおかげで、まだまだサポートが必要な場面はありますが、できるようになったことがたくさん増え、また私たちも様々な事を知り、経験し、学ばせていただいたこと本当にありがとうございました。

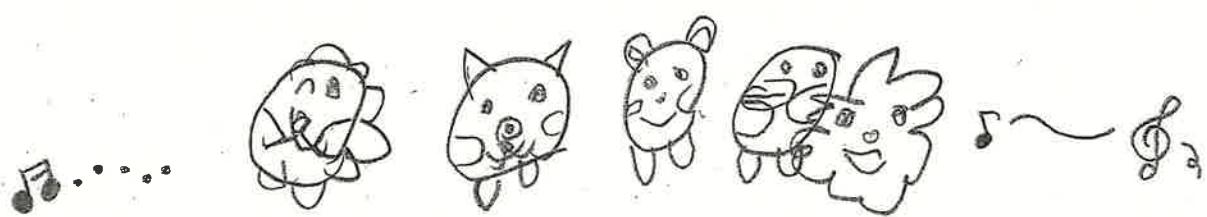


そして保育所、療育センター、リハビリと  
この数年間目まぐるしい生活を送り、

取り組んできた彼をまずは褒めてあげたいと思います。

K・T





年中の10月から療育センターに通わせてもらい約1年半、本当にあっという間でした。センターに行くのを毎回楽しかったし、特別な場所に行くのが大好きになりました。(度々嫌がる事なく通わせて頂きました)仕事をしていたため、休みをとりながら大変でしたが、頑張って通えて本当よかったです。

3歳検診で、集中して話が聞けない、落ち着きのなさを指摘され、しばらく様子を見ていましたが、あまり改善が見られないので、園の先生にセンターを紹介して頂きました。発達に問題があるのかどうか、子供ってこんなもんじゃないか、葛藤の日々でした。センターの先生や、共に悩んでいた他の親さんたちと関わっていく中で、少しずつ考え方を変わっていくと思います。子供の得意なこと、苦手なことを知る事ができ、また苦手な事に目が行きがちですが、いかに得意な事を伸ばすことに目を向ける事の大切さを学ばせて頂けたと思います。子供も様々な経験を通して成長を見る事が出来ました。本当にありがとうございました。

小学校への不安はもちろんあります、娘らしく、1歩1歩、前へ進んで行ける様、親子で頑張ります!

せんせい ありがとう



「一ま。とやえのぐが  
たのしかったよ。

いふがえうにいてもがんばるな。

療育では、やる事に1つ1つ意味があり、「〇〇だからこれが苦手なのがもしかれないね!」

こうしてあげるといいよ!」や「こういう風に伝えてみまわね!」

と、苦手な事だけではなく

その後どうあるといいかを的確にアドバイスして

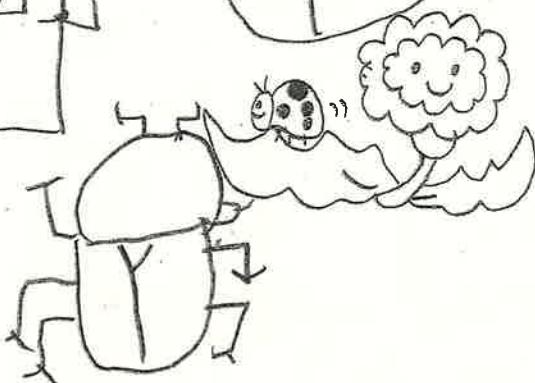
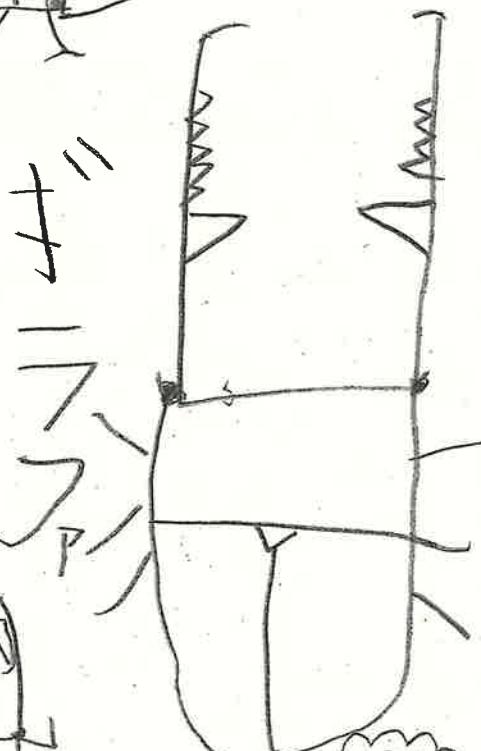
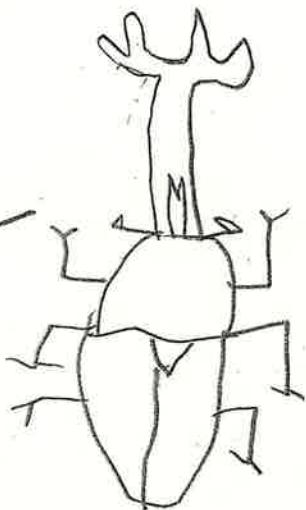
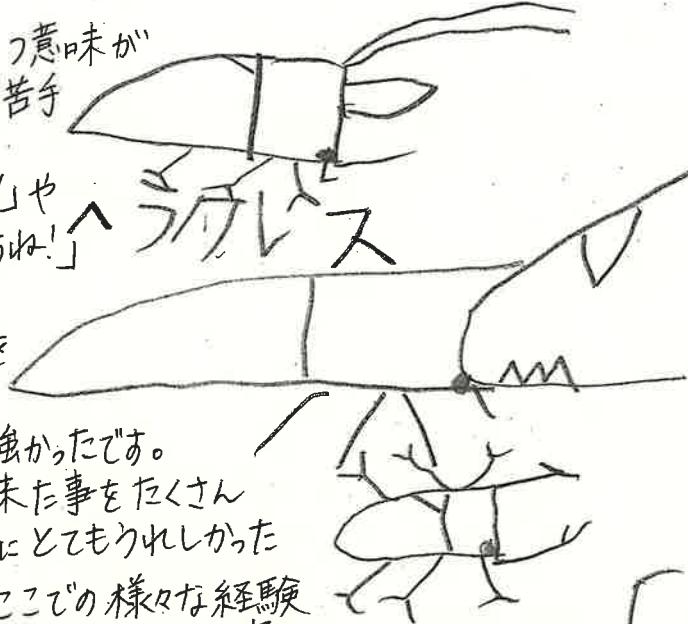
下さってありがとうございました!強かったです。

そして、苦手な事よりも出来た事をたくさん伝えて下さって親子共にとてもうれしかったです。週に1度ですがここでの様々な経験により少しづつ自信をつけ成長していく姿を見る事ができました。

一生懸命に子供の事を考えて下さって本当にありがとうございました!!

これからもたくさんほめていいところをのばしてあげられる

子育てをしていきたいと思います。





未満児の頃から通い始めて、療育センターには約2年お世話になりました。  
今年は娘が幼稚園に入るというビッグイベントがありました。環境の変化に敏感な娘は、まもなく幼稚園に馬鹿染めず、またセンターでも担任の先生やクラスが変わったことで大きく戸惑っていました。  
しかし、そのようになんか先生が丁寧に接してくれたり、夏前頃にはセンターにも幼稚園にもとても楽しく通えるようにしていました。

センターの先生は、娘の「できること」「できるようにする」と見つけてくれるのかとても上手で、親でさえ見逃してしまいかねば変化を毎回見つけでは教えてくれていました。  
また、環境の変化に敏感ゆえ、成長の停滞を感じる時期や、手のかかるようになる時期（学期始めや運動会・発表会の練習時・夏季休月など）を日本年度のうちに教えていたりして、親としても悩むことがあります。どうしり構えて対応できること、見ています。未満児クラスの娘は、小さな問題にも親である私がいちいち不満にならずにリラックスしていいました。今年度は少々入らかに努力できるようになります。親としての私自身の成長です。

これはおかげもよく、センターの先生方へアドバイスや娘への接し方を耳見してのことです。感謝です。

年中に上から下からまた、新しい課題や問題に親子でぶつかることがあります。まずは、一つ一つ娘に合わせて共に解決成長していくから、と思います。  
来年度もよろしくお原意いします。

○ ○

○ 療育センターへの通所を開始して約1年半がたちました。毎回とても楽しく通っています。

いろいろな遊具や遊びに興味をもち、自分なりの方法で思いを伝えられるようになってきたのではないかと思います。  
昨年4月より、幼稚園と並行しての通所となりましたが、どちらも楽しんでいる様子なので安心しています。

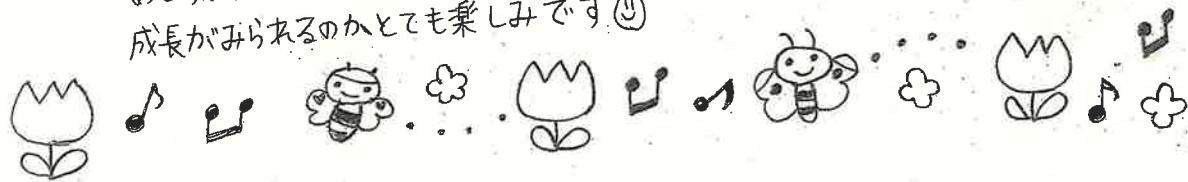
先生方の温かいご指導にも、とても感謝しています。  
息子が元気に成長していくよう、私（父）もがんばりたいと思います。

Rの父より





2歳半から療育センターに通わせていただき、今では5さいの年中さんになりました。言葉の遅れがある息子ですが、以前より言葉も増え、先生やお友達とのコミュニケーションも増えてきました。いつも優しく寄り添って下さる先生、一緒に活動できるお友達に会える療育センターをとても楽しみにしており、「今日はセンターに行くよ。」と言うと、とっても嬉しそうで、こちらまで嬉しくなります。活動内容も楽しい事はもちろん、苦手な事にも取り組めるような内容で、よく考えて下さっているのだとうな。という事が伝わってきます。あと療育センターに通うのも1年とちょっとになりました。これからどんな成長がみられるのかとても楽しみです😊



年4歳からお世話をになり2年目。

息子は毎回センターに行く事を樂しみにしています。

センターに通いはじめて、息子のペースで、少しずつ成長

しているのも見守ることができず楽しく思います。1つの出来事

でも前回はこうだったけど、今回はこうすることができたと

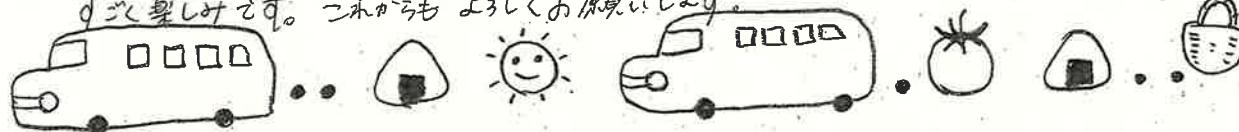
いうプラスの積み重ねが息子のやる気や自信につながって

いる感じます。いつも側で見守り、寄り添い、時に1本

一緒に小僧人びただす先生方の存在が、娘子共々本当に大きいです。

ありがとうございます。これからも息子の成長を見守り、いける限り

お手伝いします。これからもよろしくお世話になります。





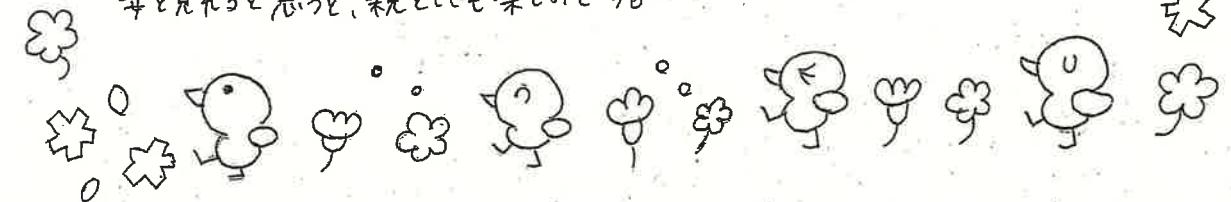
年少の秋頃から通所しています。

通所当初はできなかったことや今ではできるようになりました。

他にも気になります。自己なことがあり、継続していますが、娘本人もすごく楽しく指導を受けていて、今では療育センターに通うことのいいバランスも取れているのかな、とも思います。

子どもの困ったことや親の子どもとの接し方を相談すると、良い提案やアドバイスを下さるので、親としても大変助かっています。

来年度からは下の子も通所する予定なので、2倍お世話になりますが、思ひますが、子どもたちの楽している姿や成長を感じて本人大きが喜んでいます。姿を見るとと思うと、親としても樂しまです。

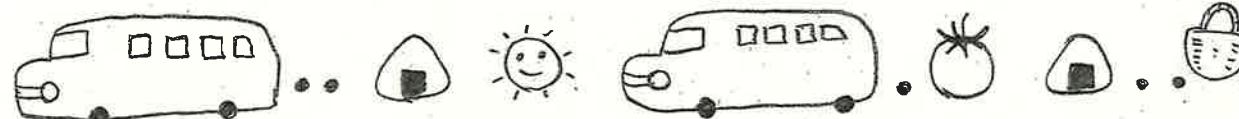


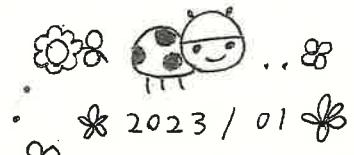
通いはじめて1年と半年経ちました。

最初に療育のお話をいただいた時は、まさか我が家が…と思つたものですが、通つてみれば先生がたはとてもよく声掛けをしてくださり、褒められて楽しく通えるこの環境を子供はとても気に入っています。これが自己肯定感を高めるということがあります。

また、親にとってもいろいろなことを気付かされる良い経験になっています。

子供にとってのよき挑戦や交流ができる場所をいつもありがとうございます。





2023/01

ひよこ組から療育に通い始めて2年が経とうとしています。

未満児、年少、年中と少しずつではありますか「確実に色々な成長ぶりを見せてくれる息子の姿に日々感動しています。療育センターという場所は息子にとってあります自分の自分をさらけ出せる場所でありそれを全て受け止めて下さる先生方のおかげで息子自身も毎週毎週『今日も療育?』と楽しみに言ってくれる姿を段々と見れるようにもなってきました。たくさんの生徒さんがいる中で息子の1つ1つの小さな成長にも気づいて下さり、親身に相談やお話を聞いて下さりとても感謝しています!』  
気づけばあと1年。いっぱい色々な事を吸収して学んで『楽しみながら療育センターでの思い出をたくさん作っていってほしいです』

①

療育センターが大好きで、「楽しい」「毎日行きたい」と言っています。  
息子の気持ちに寄り添って、頑張って下さっているのが、言動で  
伝わってきます。家ではつい叱ってしまうことが多いためですが、  
褒めることで自己肯定感を高められるということ、勉強になりました。  
結果的にできなかったとしても、「一緒にたって懸命に取り組むことが大事」。  
これからも、実現ができることは一緒にやっていきたいです。  
園とも連携を取り、息子のこと考えて下さり感謝しています。  
お友達に手を出すことが減ったり、自然に「ありがとう」「ごめんなさい」と  
言えることが増えました。人と関わることの大切さや社会のルール…  
沢山悩んだり学んだりしていきたいです。  
一年間ありがとうございました。



1年間 ありがとうございました。

毎回、子が楽しみにしていて、「遊べる幼稚園」と呼んでいます。楽しみながら、お友達と一緒にいろいろと体験できるのがうれしい様です。

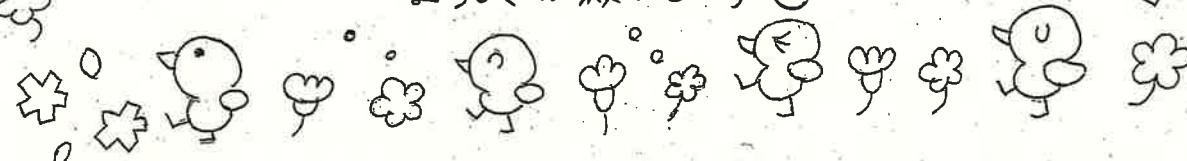
親としても、子が遊びの中でかまえずにたくさんの経験をしてくれるのがうれしいです。そんな様子を見学できるのもうれしいです。帰り道や家で、「今日はこんなことをやった」と家族の会話に登ります。

「今日はこんなことをやった」と家族の会話に登ります。

療育センターにお世話をになって、もう3年半くらいになります。

今年度も息子のたくさん笑顔と成長を見せてもらえて、先生と息子には感謝でいっぱいです。言葉が遅く、まだまだ心配な事もたくさんですが、少しずつ一步一步確実に成長していく息子と一緒に見守り、喜んでくれ、困った時は一緒に考え、アドバイスして頂き、センターは私にとっても安心する居場所です。あと1年しか通えないのかと思うと少し不安ですが、来年度も親子2人で楽しんで通いたいと思っています。

よろしくお願ひします





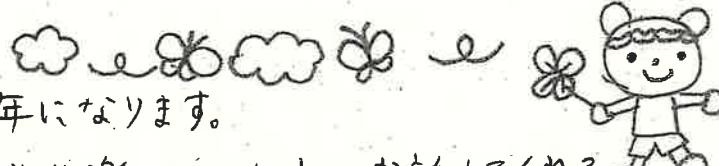
セントーに通い始めて一年になります。

息子は言葉が遅く、ゆっくり長い目で...と思われていたものの、園生活を迎えるにあたり、やけに不安がありました。お話をいたべた当初は正直戸惑いもありましたが、センターでの活動はいつもわくわくが詰まっている内容で、今は毎週楽しく通わせてもらっています。

子ども達と根気強く向き合い、寄り添って指導をしてくれています。先生方にとてもとても感謝しています。本当にありがとうございます。心配していた言葉数も日に日に増し、最近ではクラスのお友達をみかけると嬉しそうに駆け寄っていく姿を見て、私の心もほっこり良い所も悪い所も含め、息子の“やりたい”を全力で受け止め、たくさん褒めてあげることの大切さを改めて感じ、これからも親子と一緒に成長していけるかなあと想います。

今後ともご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

年少♂の母



お世話になつてから2年になります。

「～先生また行こうね!」「先生楽しかったね!」とお話をしてくれるようになり、毎週とても楽しみにしています。

息子の苦手な事柄に時間をかけて丁寧に向き合って下さり、この1年で身内の自立や気持ちのせかり替えなど大きく成長してきたように思います。また色々な遊びを提案して下さることで、少しずつですが興味の幅が広がってきているようで、喜しく思っています。



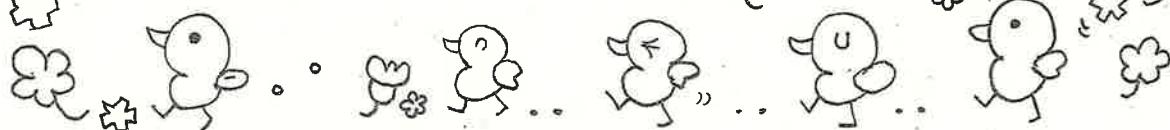
私自身も、先生たちの声掛けの仕方を真似したり、アドバイスしていただいたことを家族と共有し、参考にさせていただきいつも助けていただいている。一喜一憂の毎日ですが、大好きな息子の成長を楽しみにこれからも元気張りたいです。

よろしくお願ひいたします。



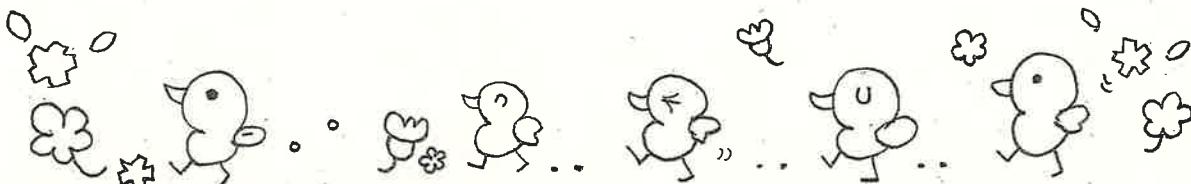
通い始めて約1年になります。病気により、重度の障がいがある4さいの子です。何もかも初めての事ばかりで、大丈夫かな…と心配ばかりでした。

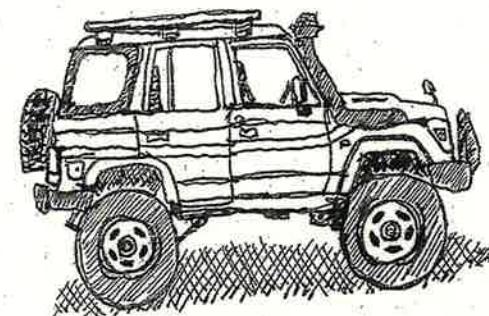
しかし、センターに通い、先生方と関わり、楽しく成長していくのを見て、ちゃんと子どもは自身で、適応する力があるんだと、逆にこちらが励まされています。ありがとうございます。



センターに通うようになり1年半が経とうとしています。通所を始めた頃は言葉の遅れが気になっていましたが、今では自分の思ったことや感じたことを相手に伝えることができるようになりました。以前よりもスムーズにコミュニケーションがとれるようになりました。こだわりが強いことや感覚過敏などの困りごともありますが、これからもセンターの先生のお力を借りしながら子どもが楽しく過ごせるように温かく見守っていきたいと思っています。

ななちゃんママ





通い始めてから、毎日

「今日、先生のところ行く？」と  
にぎねてきて センターに行くのが  
樂しみのようです。  
子どもが樂しい姿を見ることができ  
親の私も樂しいです。

通い始めた頃には出来なかったことが出来るようになり  
日々成長を感じています。これからも親子共々樂みながら  
成長していきたいです！



通所してまだ間がかかるが、センターに通うようになってゆくソースが  
できそうだにこが増えた。その反面、不安なニヒも増えてしまつたが  
いつも先生達は私や子供に寄り添ってくれて本当に感謝しています。  
担当の先生も一生懸命向き合って下さり、にこにこしながら見ると、  
とても幸せな気持ちになります。私も日常では上の子がいる為、なかなか  
ゆくソースと向き合う時間がとれず、寂しい思いをさせてしまつますが、センターに  
通う日だけはゆくソースと向き合ってあげることができるとても貴重な時間です。  
これからもお世話になるがと思いまますのでよろしくお願いします。

いつもありがとうございます

下くれママ

